

## 地盤工学会誌の完全電子化に関するお知らせ

西村 強 (にしむら つよし) (公社) 地盤工学会 公益出版部 部長  
渦岡 良介 (うずおか りょうすけ) (公社) 地盤工学会 地盤工学会誌 編集委員長  
e-mail: k-haishin@jiban.or.jp

### 1 はじめに

地盤工学会では、学会誌の電子版発行の要望に応え、地盤工学会誌電子版を学生会員については2016年10月号より、正会員については2017年4月号より配信を始めてまいりました。しかしながら、2019年7月現在での学会誌電子版購読者は正会員の3割程度にとどまっております。これは現行の電子版が、単に冊子版をPDF化して提供しているだけで、電子版の利点を生かした記事となっていないことが一因と思われます。そこで、電子版に対応したコンテンツや速報性を高めた記事の編集・発行を充実させることにしました。この編集方針に伴い現行の冊子版は2020年3月号をもって印刷・送付を終了し、2020年4月号より新しい電子版のみを提供する予定です。これによって、学会誌電子版としてより良い記事を会員の皆様へ提供するとともに、編集経費削減も図ります。なお、2020年前半に発刊する学会誌の記事につきましては、現行の冊子版向けの記事と新しい電子版向けの記事が混在する可能性もございますが、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

### 2 新しい電子版の編集方針

新しい電子版では図面等の完全カラー化だけでなく、①ニュース性の高い記事と②読み応えのある記事（特集や講座）に大別し、電子版によりふさわしいコンテンツや速報性を高めた記事を徐々に充実させます。この方針に伴って、以下を具体的に検討します。

- ・電子版に対応したコンテンツとするため、図面等のカラー化、参考文献のリンク機能など、各種端末で読みやすいスタイルに変更します。この原稿は検討中の電子版の新しい書式に基づいたもので、一段組の書式を検討しています。
- ・現行の多数の記事種別を見直し、ニュース性の高い一般記事、読み応えのある特集記事・講座に大別し簡素化します。
- ・編集過程（執筆依頼から入稿、審査、組版、校正）を見直し、編集のスピードアップを図り、ニュース性の高い一般記事を早く発刊します。

### 3 正会員・学生会員の皆様へのお願い

現行の冊子版は2020年3月号をもって印刷・送付を終了します。新しい電子版は、当面は電子図書室などの既存のプラットフォームに掲載予定です。また、電子版発刊のご案内は、現行の電子版同様に皆様の電子メールアドレス宛に配信いたします。このため、電子メールアドレスを登録されていない会員におかれましては、2019年12月末までに必ずご自身の電子メールアドレスを、以下の会員限定ページでご登録いただきますようよろし

くお願い申し上げます。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/loginmember/jiban>

併せて、現状の電子版への登録もよろしくお願ひいたします。新しい電子版にもスムーズに移行できます。以下の地盤工学会誌<電子版>ページでご登録いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

[https://www.jiban.or.jp/?page\\_id=1420](https://www.jiban.or.jp/?page_id=1420)

## 4 特別会員の皆様へのお願い

特別会員の皆様には等級に応じた冊数の学会誌を送付させて頂いておりますが、現行の冊子版は2020年3月号をもって印刷・送付を終了します。代わりに特別会員用の電子版閲覧IDを配布させて頂きます。併せてご担当者の電子メールアドレスを登録されていない会員におかれましては、2019年12月末までに必ずご担当者の電子メールアドレスを、以下の会員限定ページでご登録いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/loginmember/jiban>

## 5 おわりに

日本機械学会や日本地震学会などでは既に会誌が電子化されJ-STAGEに掲載されています。また、地盤工学会においても地盤工学ジャーナルやSoils and Foundationsなどの学術誌が電子化されており、電子版の利便性は学会に浸透しています。その一方、冊子版の学会誌が手元に届くことで、地盤工学会を身近に感じられている会員もおられると思います。今後は、電子版に対応したコンテンツや速報性を高めた記事などを充実させる予定ですので、学会誌の電子版への完全移行について何卒ご理解の程お願ひ申し上げます。(現在検討中の内容もあり、本記事記載の内容から変更等の可能性もございます。)



(端末画面はイメージです。)

(原稿受理 2019.7.1)